別 記

様式第1号（第8条、第9条、第12条関係）

事業者行動（計画・変更計画・報告）書

2024年 7月 4日

（宛先）
滋賀県知事

提出者
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）
イオンモール株式会社 代表取締役社長
大野 恵司

滋賀県CO_2ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例
[~~第25条第3項~~→~~第25条第4項~~
~~第27条第1項~~→~~第27条第2項において準用する同条例~~
第26条第1項
~~第27条第2項において準用する同条例第26条第1項~~]
~~第25条第4項~~
の規定に基づき、[~~事業者行動計画を~~ 策定 ~~（変更）~~
事業者行動報告書を作成]
したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称および代表者の氏名）	イオンモール株式会社 代表取締役社長 大野 恵司
事業者の住所 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）	千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1

1 事業所の概要

事業所の名称	イオンモール草津							
事業所の所在地	滋賀県草津市新浜町300番地							
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	6	9	4	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 不動産管理業		
事業の概要	商業施設							
従業員の数	3,583 人			操業時間	13 時間／日			
該当する事業者の要件	☑ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者							
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	☐ 任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	3 台	照明設備	多数 台		
	コンプレッサ	台	空気調和設備	約600 台	その他			

2 計画期間（および報告対象年度）

計画期間	開始年度	2022 年度	報告対象年度	2023 年度
	終了年度	2027 年度		

3 計画の（内容・実施状況）

計画の （内容・実施状況）	別添のとおり

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

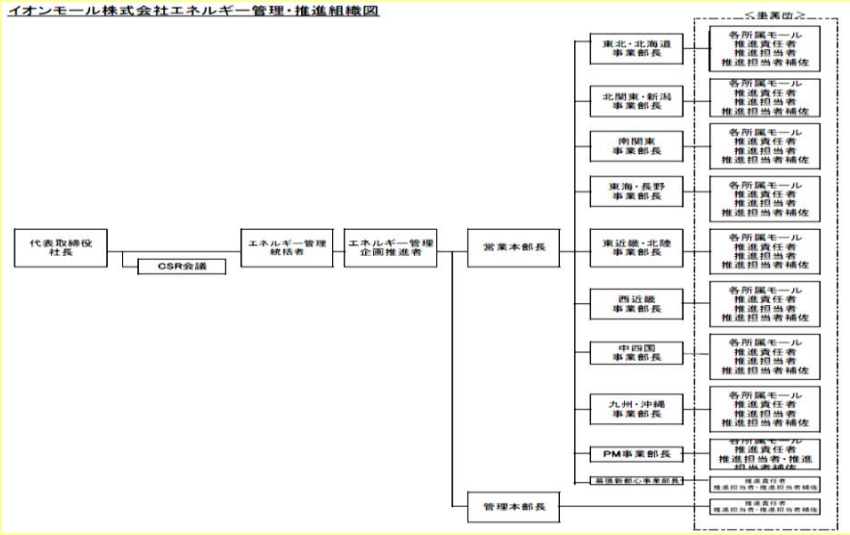
標準様式第1号・標準様式第2号

（第1面）

1 CO_2ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

イオンモールは、資源エネルギーを有効活用し、サービスの質を高めながらも、
環境への影響を最小にするモールづくりを通じて、持続可能な社会の実現を目指します。
そのため、環境方針を以下のとおり定め、
あわせて、多くのお客さまとのコミュニケーションと地域貢献の履行に努めてまいります。
1. イオンモールは、気候変動の緩和及び気候変動への適応に貢献します。
2. イオンモールは、地球資源を保全し、循環型社会の構築をめざすため、ゼロエミッションモールを実現します。
3. イオンモールは、生物多様性及び生態系の保護を推進します。
4. イオンモールは、お客さまをはじめとするパートナーさまの生活環境の向上と、地域社会の発展と環境保全に貢献します。
5. イオンモールは、環境法規則や当社が受け入れを決めた要求事項を順守します。
6. イオンモールは、環境マネジメントシステムを構築し、事業部門ごとに目標を制定し汚染を予防する体制を築き、環境パフォーマンスを向上するための継続的な改善を推進します。
7. イオンモールは、従業員全員で環境意識を高め、お客さま・パートナーさまと取り組みの輪を広げていきます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO_2ネットゼロ社会づくりに係る取組

【ソフト面】
・一般のお客さまへの啓蒙活動として、館内に「エコインフォメーション」を設置。
・定期的なエコイベントの開催
（例）2016年度より7月の1ヶ月間は『WE LOVE SHIGA』として、エコイベントの開催や、お客さまがマイバッグやマイ箸を持参いただくと、対象店舗にて特典が受けられるといったサービスを実施。
・ゴミの分別による3R活動（省廃棄物によるエネルギー削減）
・一般家庭のてんぷら油回収活動によるバスの燃料化

【ハード面】
・夜間余剰電力利用による氷蓄熱設備の利用
・電気自動車充電スタンドの設置（急速充電器2台、普通充電器18台）
・太陽光発電（200kW）導入による電力量削減
・（夏季）外気温が下がる夜間に外気を館内に取り入れ冷房効果を図るナイトパージの実施
・館内照明の一部LED化

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO_2排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	館内後方エリアの照明間引きの実施	2022年度～	引き続き実施中
2	運用改善	便座ヒーター省エネルギーのためOFF	毎年6月～9月	引き続き実施中
3	運用改善	中間期及び夜間の外気による冷房	2022年度～	引き続き実施中
4	運用改善	雑紙リサイクル強化	2024年度～	実施中
5				

(2) エネルギー起源CO_2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記の取組み等により以下の指標を用い、数値目標の達成を目指します。 基準年度　2021年度(2021年4月1日　～　2022年3月31日) 原単位で　基準年度に対し、計画期間年平均1%の削減 原単位の考え方と致しましては、商業施設の運営におきまして最も温室効果ガス排出量に影響を及ぼす項目が空調で、使用する電力の使用量であり、空調の効率的な運転の指標として最も適切と考えられる指標として設定いたします。 また、各年度の温室効果ガス排出量の算定にあたっては、電気のCO2排出係数(電力原単位)は基準年度の係数に固定して算出いたします。	令和 3 年度 0.004855

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(2022)年度	(2023)年度	(　)年度	(　)年度	(　)年度
原油換算エネルギー使用量	kL	1,347	1,373	1,408			
温室効果ガス総排出量	t-CO_2	1,954	1,612	2,274			
エネルギー起源CO_2	t-CO_2	1,954	1,612	2,274			
非エネルギー起源CO_2	t-CO_2						
CH_4	t-CO_2						
N_2O	t-CO_2						
HFCs	t-CO_2						
PFCs	t-CO_2						
SF_6	t-CO_2						
NF_3	t-CO_2						
エネルギー等原単位の推移		0.005	0.005	0.005			

備考 「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

（1）再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光発電の実施	計画最終年度まで	(3)へ詳細を記載
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

（2）所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	210 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他（ ）	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

（3）再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(2022)年度	(2023)年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	#####	#####	218,131			
上記のうち自家消費量	kWh	#####	#####	218,131			

6　事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO_2ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

（1）取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況
催事スペース等の提供により、環境保全や省エネに関する啓蒙活動への協力 行政等が主催する、環境に関連したイベントやPR活動に対し、当施設の催事スペースを提供することで環境保全や省エネに対する意識を高めるための啓蒙活動に貢献する 環境省が進める『クールシェア』を当施設でも積極的に取り組みを行う	定期的に行政が実施する環境保全や省エネに関するイベントに呈しての催事スペースの提供を行っている。 また、草津市の小学生を対象とした「エコスタイルコンテスト」に協賛。（参加者全員に対して粗品を授与）
	CO_2削減貢献量
	t-CO2

（2）上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方
地元の方にとって身近な存在である商業施設の特徴を活かし、老若男女問わず、環境や省エネ活動に興味を持っていただき、環境保全につなげていく。

（3）上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO_2削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
行政や諸団体の環境に関するイベント及びPR活動については積極的に協力し、イオンモール草津が『エコ』について取り組んでいるモールということをお客さまや従業員の皆さまに周知する。また、環境に関するイベントやワークショップを開催し、積極的に且つ楽しくエコ活動を行っている。
CO_2削減貢献量の算出根拠